

## 平成21年度 第1回 One Book One OSAKA 事業子ども運営委員会議事録

1. 日 時 : 平成22年3月25日(木) 午後1時～3時

2. 場 所 : 大阪市立中央図書館 5階 中会議室

3. 出席者

別紙のとおり

4. 会議内容

・議事

(1) 「大阪市 One Book One OSAKA 事業」について

・平成21年度のこれまでの経過について

(予備選定部会・中間発表・投票用紙展示・モデル地区での世代間交流事業・子ども運営委員会)

実施要綱→運営委員会で何をするか下線部参照

(2) 「One Book ー大阪市の1冊の絵本ー」の候補について

① 最終得票状況報告

絵本以外も含めると、投票総数約8500票

絵本 TOP5は・・・

(1) ぐりとぐら(シリーズ)・・・124票

※ぐりとぐら(単独)・・・74票

(2) ねずみくんのチョコッキ(シリーズ)・・・110票

(3) ともだちや(シリーズ)・・・106票

(4) はらぺこあおむし(単独)・・・98票

(5) おまえうまそうだな(シリーズ)・・・78票

② 1位から4位までの読み聞かせ実施

③ One Book について

運営委員会の要綱では、『投票結果をもとに運営委員会で決定する』としており、必ずしも票の数が一番多いものを選ぶ必要はない。(事務局より)

★シリーズで一番の「ぐりとぐら」か、単独で1位の「はらぺこあおむし」か

- ・ シリーズでまとめた得票数の1番多い「ぐりとぐら」と、単独で1番得票数を集めた「はらぺこあおむし」の両方の絵本を選んだらよいと思う。
- ・ 単独のトップである「はらぺこあおむし」を選ぶべきではないだろうか。
- ・ 上位の絵本は、何十年も前に出版された絵本が多いなか、最近出版された絵

本なのに 3 位に入っている「ともだちや」を「One Book」にすればどうだろうか？

- ・「はらぺこあおむし」を「One Book」に選んで、ほかにシリーズでの 1 位や各種ランキングも発表すれば、発表された「One Book」だけではなく、幅広く読んでもらえると思う。
  - ・ 今後は、年代別でランキングして発表したい。
  - ・ 中学生はあまり絵本を読まないで、中学生の部として小説部門を作るのもよいと思う。
- ④ 投票の開始時期、期間について
- ・ 21 年度の募集期間は 7 月から 2 月までであったが、夏休み前は学校からのプリント類が多くて、投票用紙もその時期に配付されると、紛れてあまり見てもらえないと思う。学校にアンケートをとり、プリント類の少ない時期を見計らって配布するのがよい。
  - ・ 投票期間が長いと後で投票しようと思ひ、かえって忘れてしまうことがあるので、期間を区切って何回か投票用紙を配りなおすことも含めて行うとよい。
  - ・ 投票できる期間は長いほうがよい。
  - ・ 「One Book」に投票することを学校の授業のなかなどで取り組んでもらったらよいと思う。
- ⑤ 投票用紙について
- ・ 男女が判別できるように投票用紙に記入欄を設けたらどうだろうか？
  - ・ 名前は書かずに、年齢や学年などを書くようにするとよい。
  - ・ 大人が子どもに読んで欲しい本、子ども側から大人に読んでほしい本等記入できる欄を○をつけるような形式で投票用紙に入れたい。絵本にこだわらず選べるようにしたい。
  - ・ 今年、投票された絵付きの投票用紙の絵を次の年の投票用紙に掲載すれば、投票用紙に絵を描いてくれる人が増えるかも。
  - ・ One Book のイメージキャラクターについても募集したらよい。
- ⑥ 広報（宣伝方法）について
- ・ 新聞に大々的に One Book One OSAKA 事業の広告を掲載させたらよい。
  - ・ 図書館で本を借りて帰る人にちらし兼投票用紙を渡せばよい。
- ⑦ One Book 子ども運営委員の今後の活動について
- ・ 事務局から提案された図書館での「お泊り合宿」は是非、実施して欲しい。よみきかせや劇などを企画して練習を行うのもよい。
  - ・ その合宿中に、図書館の本を活用して夏休みの宿題をする時間や読書感想文を書く時間なども設けて欲しい。
  - ・ 参加するかしないかは食事内容等にもよるので充実していたらよいと思う。

### (3) 今後の子ども運営委員会の活動等について

- ・ 子ども運営委員長(下野)・副運営委員長(大岩)決定
- ・ 「第 2 回 One Book One OSAKA 事業運営委員会」への参加・意見報告
- ・ 「One Book」の大阪市教育委員会教育長への報告(平成 22 年 4 月 2 日)
- ・ 「One Book One OSAKA 2010 発表会」(4/23)にて One Book 発表